

ハグニ防除に 新たな一手！★



殺ダニ剤

ダニオーテ[®] フロアブル



日本曹達株式会社

ダニオーテ® フロアブル

有効成分：アシノナビル……20.0%
人畜毒性：普通物
(毒劇物に該当しないものを指す通称)

特長

- ★新規の作用機構を有する殺ダニ剤で、既存剤に対して感受性の低下したハダニ類に優れた効果を示します。
- ★各種ハダニ類の全ステージに活性を示します。
- ★これまで薬害の発生事例がありません。
- ★天敵・有用昆虫への影響が少なく、IPM(総合的病害虫・雑草管理)での活用に適しています。
- ★気温による効果変動が小さく、安定して高い効果を示します。

安心してお使いいただけにあたり

★銅剤との混用ができません(近接散布にご注意ください)。

下記注意事項をご確認ください。

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アシノナビルを含む 農薬の総使用回数
かんきつ	ミカンハダニ ハダニ類	2,000~3,000	200~700 2,000	収穫前日まで	1回 2回以内	散布	1回
りんご		1,000~2,000					
なし おうとう 小粒核果類							
いちご なす すいか			100~300				

殺ダニスペクトル

◎：優れた効果が認められる ×：効果が認められない

科目	属名	種名	効果
ハダニ科	Tetranychus属	ナミハダニ	◎
		カンザワハダニ	◎
	Panonychus属	ミカンハダニ	◎
		リンゴハダニ	◎
フシダニ科	Aculops属	ミカンサビダニ	×
ホコリダニ科	Polyphagotarsonemus属	チャノホコリダニ	×

ハダニ類に高い防除効果を示します(サビダニ類、ホコリダニ類には効果が期待できません)

影響が認められなかつた 有用生物・天敵

(IOBC基準による)

- ★セイヨウミツバチ
- ★クロマルハナバチ
- ★マメコバチ
- ★ヒロズキンバエ
- ★ミヤコカブリダニ
- ★スフルスキーカブリダニ
- ★リモニカスカブリダニ
- ★チリカブリダニ
- ★タイリクヒメハナカメムシ
- ★タバコカスミカメ
- ★コレマンアラバチ



△効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 本剤は銅を含む製剤と混用及び近接散布で防除効果が低下するおそれがあるため、使用の際は次の事項に注意してください。
①銅剤との混用はさけてください。
②本剤を散布した後に銅剤を使用する場合は、10日以上散布間隔を空けてください。
③銅剤を散布した後は本剤の使用をさけてください。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布してください。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにていねいに散布してください。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、できるだけ年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用してください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の

責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△安全使用上の注意

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
 - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
 - かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意してください。
- 保 管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。



日本曹達株式会社

〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号
☎(03) 3245-6178 FAX(03) 3245-6084
<https://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>